

とり あげ
取 上

中野の西部字取上に、伝説で有名な奇岩、取上石が水田の中に台座を敷いて立っている景は特異であります。その取上石の西側の小高い山頂には、七枝の松があり、その枝を形よろしく笠状にした景は、ことのほかすばらしい。七枝の松を少し降りた山の中腹に、阿弥陀如来を安置する阿弥陀堂があります。



▲形よい枝ぶりを示す七枝の松

▼奇岩・取上石



▼七枝の松幹部

▲阿弥陀如来像

